

# 予知性をもって咬合再構成を実施するために

## 知っておきたい理論と術式

日時 **6月1日（日）**

**14:00～17:00**

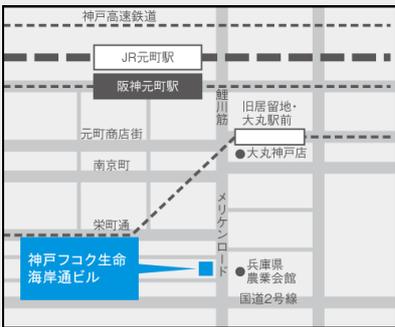
講師 東京科学大学(Science Tokyo)  
大学院医歯学総合研究科  
生体補綴歯科学分野 講師

**和田 淳一郎** 先生

会場 兵庫県保険医協会会議室  
・神戸フコク生命海岸通ビル5階  
・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

### 【Zoom視聴の申し込み】

下記のURLまたは二次元コードからお申し込みください。案内メールが送付されます。  
<https://qr.paps.jp/my81V>



⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください  
(入会金なし:月会費: 歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円)

\*お問い合わせは

TEL : 078-393-1809 E-MAIL : ysng@doc-net.or.jp



既存の咬合位を改変する必要がある咬合治療（いわゆる咬合再構成）では、多数の歯に対する介入が必要なことが多く、患者・術者ともに負担が大きいと言えます。そのため、「咬合再構成に踏み切る根拠」と「確実に治療を遂行するための技術」の双方が求められます。

本講演では、咬合再構成に関する文献に基づくエビデンスを整理した上で、実際に咬合再構成を行った症例を通じて、安全かつ確実に咬合再構成を進めていくポイントを皆様と議論したいと思えます。

(和田 記)

6月1日歯科定例研究会 参加申込書 (返信FAX : 078-393-1802)

地区〔	市区町〕	医院名〔	〕
TEL〔	〕	FAX〔	〕
氏名〔	〕	職種〔	〕